

高機能消防通信指令システムの運用を**平成28年4月1日**から開始します。

★ 高機能消防通信指令システムとは？



◆ 高機能消防指令センター共同運用イメージ

中部上北消防本部（七戸町・東北町）十和田消防本部（十和田市・六戸町）三沢市消防本部・北部上北消防本部（野辺地町・横浜町・六ヶ所村）は、最新の情報技術を駆使した「高機能消防通信指令システム」を導入し、共同で119番通報等の消防通信指令業務を開始します。

消防指令センターの名称も「上十三消防指令センター（かみとおさんしょうぼうしれいセンター）」とし、「迅速・確実・安心」をモットーに地域住民の安心・安全を守ります。なお、119番通報の方法は今までと変わりありませんが電話受付を上十三消防指令センター（十和田消防本部内）で行います。

◆ 通報場所を瞬時に特定

119番通報から現場到着までの時間を短縮！

近年、携帯電話の普及に伴い、屋内、屋外問わず携帯電話からの119番通報が増加傾向にあります。土地勘のない人など、通報位置の迅速な特定が課題とされてきました。これまで中部上北消防本部では、加入電話や携帯電話等からの通報は、通話により発信位置を世帯主や住所等の確認後に、パソコンなどで地図検索し特定しておりましたが「発信地位置情報通知システム」導入により、これからは119番通報を受信すると、地図モニターに瞬時に発信地の位置を表示します。これにより、通報者が言葉を発することが出来ない状況でも、通報場所を特定でき、消防車・救急車を出動させることができます。

※ なお、指令センター員は正確な位置の確認を行いますので、住所・目標物については、引き続き情報提供をお願いします。



◆ 出動体制を迅速化

最先端の通報通信技術であります「GPSによる車両動態位置管理システム」の導入により、指令から現場到着までの時間を短縮できます。

このシステムは、GPS（全地球測位システム）という人工衛星による通信機能を使用し、消防車・救急車の位置をリアルタイムで把握するものです。

この機能により、通報者からの情報で災害発生場所が特定（地図に表示）されると、管轄消防本部に指令が送られます。中部上北消防本部は自動的に最も近い消防車や救急車が選ばれ、災害現場に出動します。さらに、指令と同時に、車両に搭載したカーナビゲーションシステムに災害現場の情報が送信され、現場までの最短ルートや現場情報（建物の構造や設置された消防設備など）を車両のモニターに表示することができ、迅速な初動体制を実現します。



◆ 消防OAシステムの活用

日頃から調査・収集して災害活動に必要な消防水利、災害弱者、危険物情報などの消防活動支援情報を消防OAシステムに取り込み一元管理します。災害活動時には、これらの情報と指令システムと連動させ、その情報を活動部隊に配信することで、より確実な消防活動を行ないます。



◆ 耳や言葉の不自由な方へのバリアフリー化

住民の「安全」で「安心」な暮らしのために！

新システムでは、あらかじめ登録いただいた携帯電話などのインターネット回線を利用したの緊急通報により、消防車や救急車の出動要請を行なうことができます。登録方法、利用方法及び説明会につきましては、今後検討に入ります。

◆ 駆け込通報電話？

中部上北消防本部管内の中央消防署（七戸町）・上北消防署（東北町）・東北消防署（東北町）の玄関前に「緊急電話」を設置する予定です。この「緊急電話」は、夜間や署員不在などの場合を想定し、火災や救急などを通報するため、駆け込んだ住民の方々の連絡手段を確保するために設置するものです。ボックスの蓋を開け、受話器を持ち上げると指令センターに繋がり119番受信時と同様に自動出動指令装置と連動します。応答した通信指令員に用件をお話してください。



★お問い合わせは、最寄りの消防署または、消防本部までご連絡下さい。

- 中央消防署 0176-62-3141
- 上北消防署 0176-56-2119
- 東北消防署 0175-63-2520
- 消防本部 0176-62-3142

